

平成 29 年 12 月 12 日

報道機関 各位

東 北 大 学

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム
「震災復興と創造・変革の先導を目指して」
開催の案内【2/2（金）】

東北大学は、東日本大震災の被災地の中心にある総合大学として、東北の復興と日本の新生の先導の役割を果たすべく、「東北大学災害復興新生研究機構」を設置して継続的かつ発展的な活動を進めてまいりました。

このたび、こうした活動のこれまでの総括と今後の展望を広く皆様にお伝えすることを目的として、下記のとおり「震災復興と創造・変革の先導を目指して」と題するシンポジウムを東京で開催することといたしました。

これまで東北大学が震災復興にどのように立ち向かい、そして今年6月に指定された指定国立大学法人として今後どのように発展させていこうとしているのか、をご紹介しますこととしておりますので、開催告知についてご協力をお願いいたしますとともに、ぜひ当日はご出席いただきたくご案内申し上げます。

記

日 時： 平成 30 年 2 月 2 日（金）13：00-17：00（受付開始 12:00～）
場 所： 有楽町朝日ホール
（〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F）
定 員： 500 名（どなたでもご参加いただけます）
主 催： 東北大学
後 援： 文部科学省
参加費： 無料

※報道機関の皆様におかれましては、ご出席いただける場合には、1月29日（月）までに別紙申込書により下記問い合わせまでファックスか、又はメールでご連絡願います

問い合わせ先
東北大学災害復興新生研究機構 企画推進室（総長室）
担 当 結城
電 話 022-217-5009
E-mail skk-som@grp.tohoku.ac.jp

東北大学総長室 行

F A X 番号 : 022-217-4856

出席確認票

御出席に際しては下記 F A X にて、
1 月 29 日 (月) 17 時までに御返信ください。

日 時 : 平成 30 年 2 月 2 日 (金)
13:00~

会 場 : 有楽町朝日ホール (別添チラシ参照)

御社名 : _____

御所属 : _____

御芳名 : _____

媒体名 : _____

御連絡先 : _____

電話 : _____ F A X : _____

Email : _____



TOHOKU
UNIVERSITY

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム

プログラム

- 13:00 開会挨拶
- 13:05 来賓挨拶
- 13:10  **震災復興を越えて創造と変革を
先導する指定国立大学へ**
東北大学総長 里見 進
- 13:30  **震災復興の取組
これまでの歩みとこれから**
東北大学理事(震災復興推進担当)
東北大学災害復興新生研究機構長
原 信義
- 13:50  **世界トップレベルの
「災害科学」研究拠点の形成**
災害科学国際研究推進プロジェクト
災害科学国際研究所長、
災害復興新生研究機構副機構長
今村 文彦
- 14:30  **安全・安心な社会実現のために:
福島第一原子力発電所廃炉への貢献**
事故炉廃止措置・環境修復プロジェクト
原子炉廃止措置基盤研究センター長
渡邊 豊
- 休憩(20分)
- 15:20  **東北から「未来型医療」を先導する
世界有数の複合バイオバンクの構築と展開**
地域医療再構築プロジェクト
東北メディカル・メガバンク機構
東北メディカル・メガバンク機構長
山本 雅之
- 16:00  **ミニコンサート
「被災地に届ける歌声
～ともに歩こう～」**
シンガーソングライター
幹miki 氏
- 16:55 閉会挨拶

震災復興と

創造

変革

の

先導を目指して

平成30年

開催日 **2月2日(金)**

時間 **13:00～17:00** (受付開始時間 12:00～)

定員 **500名** [参加費無料]

場所 **有楽町朝日ホール**

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F

主催:東北大学 後援:文部科学省

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2018/>

お問合わせ | 東北大学災害復興新生研究機構 企画推進室(総長室) TEL:022-217-5009 E-mail:skk-som@grp.tohoku.ac.jp

